



# 豊田森林計画区 次期森林計画についての検討方向

林野庁

近畿中国森林管理局

山口森林管理事務所

足河内国有林（下関市）

# 次期森林計画の検討方向

- 個々の森林を重点的に発揮させるべき機能に応じて類型化、それぞれの機能類型ごとに適切な管理経営を行い、主伐・再造林や間伐の推進による地球温暖化対策へ貢献するとともに、災害に強い森林づくりを推進します。
- 木材の供給に当たっては、列状間伐、路網、高性能林業機械、を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進するとともに、多様で健全な森林づくりを通して生産される木材の計画的な供給に取り組みます。
- 治山施設の設置や保安林の適切な管理を通じて、山地に起因する災害から国民の生命、財産を守ります。また、水源涵養機能、生活環境の維持・向上を図ります。

主伐予定箇所



足河内国有林（下関市）

# 次期森林計画の検討方向

- 国有林野の保全管理のため林野巡視や山火事の防止活動に努めます。
- ニホンジカによる被害対策の推進を図るため、生息状況を把握し必要な対策の検討、計画的な施策の実施に努めます。

## 【豊田森林計画区位置図】



| 凡 例   |   |
|-------|---|
| 国有林   | <span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color: #008000;"></span> |
| 森林計画区 | <span style="display:inline-block; width:15px; height:10px; background-color: #ffff00;"></span> |

- 豊田森林計画区は、山口県西部本州最西端に位置し、国有林野は下関市に1団地が所在
- 計画区の森林面積は、約74千ha  
そのうち国有林野は約236ha  
(0.3%)
- 国有林野は、全面積が水源かん養保安林に指定され、国土の保全や水源涵養機能の発揮が期待されている

(該当市町)  
下関市

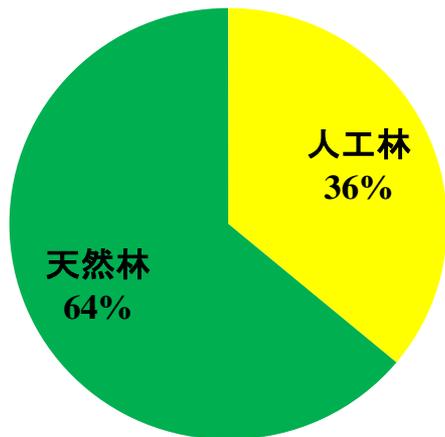
# 森林資源の状況

○面積割合は人工林が36%、天然林が64%

○人工林の樹種別の蓄積割合は、スギ6%、ヒノキ87%、アカマツ3%、広葉樹4%

150ha

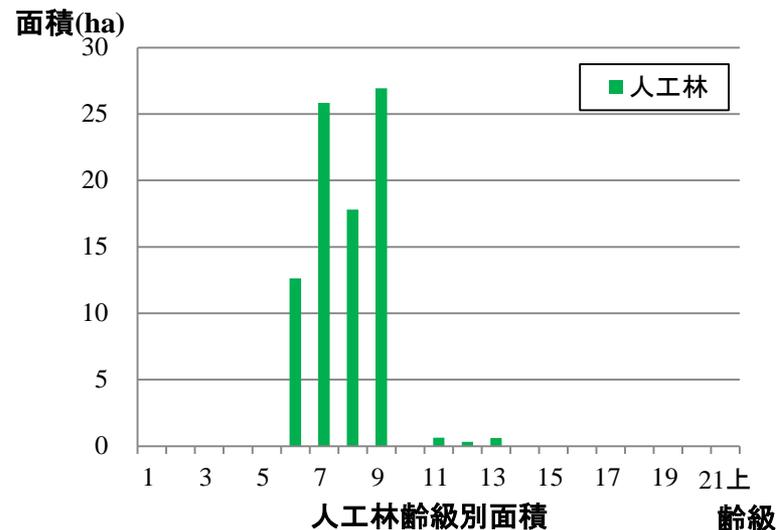
85ha



【人工林・天然林の面積割合】

○人工林の齢級構成は9齢級以下に集中

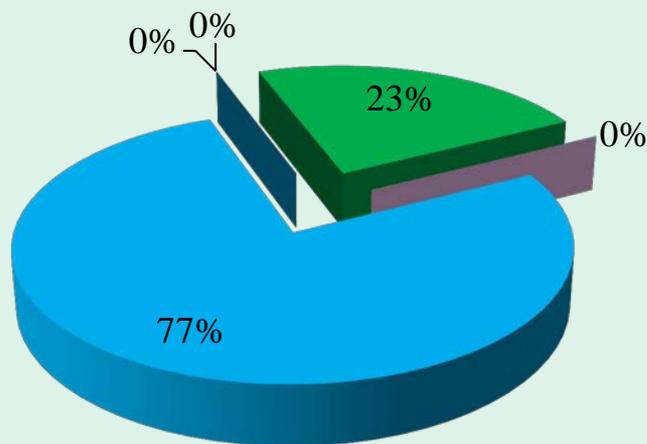
※齢級とは、森林の年齢を一定の幅(5年)をひとくくりにし、林齢1~5年生を1齢級、6~10年生を2齢級、以下3齢級・・・と称する。



【人工林齢級構成】

# 機能類型に応じた管理経営

○個々の森林を、重点的に発揮すべき機能に応じて、5つの機能類型（5タイプ）に区分し適切な管理経営を行っています。



- 山地災害防止タイプ
- 快適環境形成タイプ
- 水源涵養タイプ
- 自然維持タイプ
- 森林空間利用タイプ

| 機能類型      | 面積 (ha) | 対象とする森林                                       |
|-----------|---------|---|
| 山地災害防止タイプ | 54      | 土砂崩れや土砂の流出等による山地災害や飛砂、潮害等の気象災害を防ぐことを目的に整備する森林 |
| 快適環境形成タイプ | 0       | 騒音の防備や大気の浄化等生活環境の形成を目的に整備する森林                 |
| 水源涵養タイプ   | 182     | 洪水の緩和、水質保全等を目的に整備する森林                         |
| 自然維持タイプ   | 0       | 原生的な森林生態系や貴重な動植物が生息・生育するなど特別な保全・管理が必要な森林      |
| 森林空間利用タイプ | 0       | 国民の皆さんが森林とふれあう場として、また、森林ボランティア団体等の活動の場としての森林  |

# 主要事業に関する事項（現行計画）

## • 伐採量

| 現行計画量 (m3) |       |
|------------|-------|
| 主伐         | 間伐    |
| 677        | 3,394 |

## • 更新量

| 現行計画量 (ha) |      |
|------------|------|
| 人工造林       | 天然更新 |
| —          | —    |

## • 保育量

| 現行計画量 (ha) |    |    |
|------------|----|----|
| 下刈         | 除伐 | 枝打 |
| —          | —  | —  |

## • 林道

| 現行計画量 |     |       |
|-------|-----|-------|
|       | 路線数 | 延長(m) |
| 開設    | —   | —     |
| 改良    | —   | —     |



足河内国有林（下関市）

健全な森林の育成、生物多様性の保全、二酸化炭素の森林吸収源対策の目標達成のため、間伐を積極的に進めます。

## • 治山

| 現行計画量     |   |
|-----------|---|
| 保全施設（箇所）  | — |
| 保安林整備（ha） | — |

# 国有林野の維持及び保存

## ○境界の保全管理等

国有林野の保全管理のため、森林巡視、山火事の防止、不法投棄への対応など適切な管理等に努めています。



森林巡視



山火事注意の横断幕の設置



足河内国有林(下関市)

# 国有林野の維持及び保存

## ○ニホンジカ等による森林被害への対策

ニホンジカの個体数の増加に加えて生息区域も拡大していることから、生息状況を把握し必要な対策を検討するため、ニホンジカの生息状況及び森林被害の現況調査を行っています。



センサーカメラ



足河内国有林(下関市)

# 林産物の供給

## ○木材の供給

路網、高性能林業機械、列状間伐を組み合わせた低コストで効率的な間伐を推進し、多様で健全な森林づくりを通して生産される木材の計画的な供給に努めています。

また、小径木などの未利用間伐材については、木質バイオマスの利用拡大に努めています。

低コストで崩れにくい路網整備



高性能林業機械の活用



列状間伐等の導入



